

冬の Art Collection 第1・2展示室

具象彫刻展

—具象彫刻の先駆者たち—



平成31年
2019
1/29/Tue



平成31年
2019
4/14/Sun



高村光太郎《裸婦座像》

Art Collection + 第7展示室

具象彫刻の今

—彫刻家宮坂慎司と県美の収蔵作家たち—

宮坂慎司《遺標》

同時開催 冬の Art Collection 第3・8展示室

近代洋画の先駆者 浅井忠 9
—浅井忠の京都時代—

北詰コレクション メタルアートの世界Ⅲ
—彫金の魅力—

コレクション名品展
—バルビゾン派の画家たちを中心に—



開館時間 午前9時～午後4時30分
休館日 毎週月曜日(1/14◎・2/11◎は開館し翌日休館)
入場料 一般300(240)円/高校・大学生150(120)円
○内は20名以上の団体料金
中学生以下・65歳以上の方・障害者手帳をお持ちの方と
介護者1名は無料
なお、第7展示室はどなたでも入場無料です
千葉県立美術館 〒260-0024 千葉市中央区中央港1-10-1
TEL 043(242)8311 FAX 043(241)7880
<http://www2.chiba-muse.or.jp/ART/>



千葉県立美術館
Chiba Prefectural Museum of Art



具象彫刻展 — 具象彫刻の先駆者たち —

具象とは、美術においては人物や身近な動物など具体物を題材にした作品に使われる用語です。また、彫刻とは、主に立体の美術作品を示す用語で、石や木などの素材を直接彫り刻む技法（カーヴィング）と、粘土で原型を作り、それを石膏や金属などで型抜きして作る技法（モデリング）に大別されます。

日本には、土偶や埴輪、仏像やひな人形など立体造形の伝統がありますが、人物を型抜きしたようなリアルな表現は、明治以降、西欧の彫刻作品と技法の導入により普及していきました。

本展では、日本の近代彫刻の先駆者、小倉惣次郎、新海竹太郎をはじめ、彫刻界に多大な功績を残した高村光太郎、高田博厚、戦後日本の彫刻界を代表する舟越保武、千葉県を拠点に活動した大須賀力、長谷川昂らの作品により、具象彫刻の魅力を紹介します。



小倉惣次郎《伊藤博文像》1903-04



舟越保武《婦人像》1985

具象彫刻の今 — 彫刻家宮坂慎司と県美の収蔵作家たち —



埼玉県生まれ、柏市に在住する宮坂慎司は、塑造という手法を用いてモルタルを中心とした素材の味わいを追求し、独自の世界を切り開こうとする現在最も注目される若手作家のひとりです。

また宮坂は、母校である筑波大学芸術系で後進を指導するとともに、視覚障害者を対象とした「触れる彫刻」のワークショップを行うなど、活躍の場を広げています。

本展では、宮坂の彫刻作品12点を展示し、旺盛な造形活動の足跡をたどります。また、当館収蔵の郡司和男、平戸眞の作品2点、千葉県ゆかりの彫刻家であり、かつて筑波大学教授として彫刻の指導にあたった上野弘道、柴田良貴の作品2点も併せて展示します。



宮坂慎司《遺標一踊一》2012



平戸眞《脱》1982

関連イベント

ワークショップ

【粘土で遊ぼう-彫刻家になってみよう-】

日時：2月16日(土) 13:00~15:30

講師：宮坂慎司氏

対象：小学生の親子

高学年の場合1人でも可

親子がそれぞれ別の作品を作る場合
2人分の参加費が必要です

定員：15組

参加費：1作品につき500円

応募方法：往復はがきに、イベント名、参加者氏名（2人が参加する場合は2名とも）、住所、電話番号、学校名、学年を書いてお申し込みください

【彫刻に触れる・タッチツアーへようこそ】

日時：3月16日(土) 10:30~

1時間程度を予定

会場：第7展示室

講師：宮坂慎司氏

対象：視覚障害のある方

定員：15人

参加費：無料

応募方法：往復はがきに、イベント名、参加者氏名、住所、電話番号、年齢を書いてお申し込みください

芸術文化講演会 【彫刻の世界】

日時：3月16日(土) 14:00~ 15:30

共催：千葉県立美術館友の会

会場：講堂

講師：神戸峰男氏

日本芸術院会員

日展副理事長

日本彫刻会理事長

名古屋芸術大学名誉教授

参加費：無料

参加方法：当日先着200人

13:30開場・受付開始



千葉県立美術館 Chiba Prefectural Museum of Art

〒260-0024 千葉市中央区中央港 1-10-1

TEL 043(242)8311 FAX 043(241)7880

http://www2.chiba-muse.or.jp/ART/

イベント参加のお申込みは…

往復はがきで千葉県立美術館普及課ワークショップ係までお送りください

アクセス

▶電車・モノレール

JR京葉線・千葉都市モノレール千葉みなと駅
徒歩約10分

▶バス：千葉駅西口《26番のりば》

千葉みなとループバス/タワーコース

千葉ポートタワー行

「県立美術館入口（千葉みなとリハビリ病院）」

徒歩約3分

